

南山女子社会年度版解答訂正 2018 4 問7 問15 単元別入試問題集社会P35

問7・・・真綿は絹で、「きわた」は木綿です。木綿糸は綿の繊維を紡いでできたもので、「とろろ葵」などを加えていません。よって、ウが正解です。

問15・・・ア：「江戸時代の初めの新田開発で田の面積が倍増したので、」田の面積が倍増したのは江戸時代が始まって100年後といわれています。これが「江戸時代の初め」を意味するのには？

イ：樋やトンネルの技術は明治以降の技術ではなく、それ以前に使われていました。

以上より、問7－ウ 問15－イ（またはア）が正解です。

単元別問題集 H30 問題番号26248 問22 解答

年度別問題集 H30 3 問22 解答

誤	正
可動水門	三県境

南山女子算数問題文欠落 P73 問題番号hmmn9612 以下の文を付け加える。

1 辺が 8 cm の立方体を、図 1 のように点 B, 点 D, 点 P を通る平面で切り取った立体を考えます。また、辺 AP の長さ と 辺 PE の長さは等しいとします。